

## 卒業生の進路

本年度卒業生（29名）の進路先を紹介します。農大で学んだことを活かして、それぞれの進路で活躍することを期待しています。13名の学生が、自営就農・雇用就農あるいは就農に向けた研修を行う等、農業生産現場で働きます。また、13名がJAや農業関係企業等、農家さんと接する仕事に就きます。卒業後もお世話になる機会も多いと思いますが、引き続き、皆様方の応援をよろしくお願い致します。

就農	2人	農業系企業	6人
就農のための研修	5人	一般企業	2人
雇用就農 (農業法人・農家等への就職)	6人	公務員	1人
JA・農業団体等	7人		

## 農大トピックス

### 可児駅伝競走大会 準優勝しました！

去る12月11日(日)に行われた第59回可児駅伝競走大会に農大から2チームが出場しました。1チームは見事に準優勝、もう1チームは37位という結果でしたが、最後まで完走しました。

### 農大GOD☆JUN

記録30分19秒

準優勝  
チーム

神出 将健  
稲垣 達也  
澤田 晃弥  
曾我 和真  
長谷川 先生



### 毒物劇物取扱者、危険物取扱者、日本農業技術検定に合格しました！

農業大学校では、様々な資格、免許等を取得する機会があります。

今年度、下記の試験に挑戦し、見事に合格した学生を紹介します。おめでとうございます。

毒物劇物取扱者……………大竹・大橋・西尾・田中・石原・宇佐見

危険物取扱者(乙4類)……………尾野

日本農業技術検定2級……………稲垣・大竹・阪本・清水・曾我・中谷・二村・森本

### 編集後記

早いもので、今年度も卒業生を送り出す季節となりました。昨年11月、岐阜県では皇太子ご夫妻をお迎えし、全国農業担い手サミットが行われました。大会に参加するとともに、様々なメディアで、将来の岐阜県農業を担う若者たちとして、農大生を紹介していただきました。県内の農業従事者の高齢化と減少が進むなか、大きな期待が寄せられている農大生。寝食をともにした農大生活2年間を糧に、“夢”“希望”をもって、活躍することを期待しています。

# 農大だより

第30号

発行日：平成29年3月1日  
発行：岐阜県農業大学校  
可児市坂戸938  
Tel:0574-62-1226  
Fax:0574-62-1227

### ◇目次◇

卒業論文発表会・学習成果発表会を開催しました  
東海・近畿ブロック農業大学校学生研究及び意見発表会に参加しました  
卒業生からのメッセージ・卒業生の進路  
農大トピックス



### 卒業論文発表会・学習成果発表会を開催しました

1月26～27日、2年間の学習のまとめとなる「卒業論文発表会」を開催しました。

2学年29名が、講義や実習、先進農家派遣学習等で学んだことを踏まえ、1人1課題として取り組んできたプロジェクト学習の成果をまとめ、発表しました。



<卒業論文発表会の様子>



<学習成果発表会の様子>

2月2日、学習の成果を関係者の方々に知ってもらうための学習成果発表会を開催しました。

1学年2名が意見発表を、2学年8名が海外派遣学習、先進農家派遣学習の報告及び卒業論文の発表を行いました。

### 東海・近畿ブロック農業大学校学生研究及び意見発表会に参加しました

1月17～18日に和歌山県で標記研究発表及び意見発表会が行われました。研究発表の部に畜産学科2学年の大竹里奈さんが、意見発表の部に畜産学科1学年の一柳雄基さんが本校の代表として参加しました。

大竹さんは、「牛舎内の点灯時間延長で泌乳量アップ」と題して、点灯時間を延ばすことで乳量アップができることを発表しました。

一柳さんは、「飛騨牛を日本一にする!!」と題して、愛情を持って育てること、地域の方々と実現するなど熱い思いを語り、3位に入賞しました。



研究発表を行った大竹さん(上)  
意見発表を行った一柳さん(右)